

動力プレス事業内検査者研修コース受講申込書 (東京安全衛生教育センター)

講座回数 及び期間	第1希望	第 回 月 日～ 月 日	第2希望	第 回 月 日～ 月 日	※ No
ふりがな				性別	生年月日
受講者 氏名	(印)			男・女	S・H 年 月 日生
現住所	〒			TEL	
勤務先 名称	所属部課名		入社年月日	西暦	年 月 日入社
勤務先 所在地	〒			FAX	
後のページより番号を選択し記入してください。			労災保険の適用事業場ですか (O印をつけてください)		
業種	事業場規模		はい ・ いいえ		
連絡 担当者	ふりがな			所属部課名	
	氏名			FAX	
	TEL			受付完了通知をFAX送信しますので正確にご記入ください	
宿泊期間 希望するものにOをつけてください。 <small>(最終日は宿泊できません。宿泊は無料です。)</small>			開講日の当日から宿泊 ・ 通学		
TEL 番号、FAX 番号の誤記入を防止するため、十分確認のうえ記載してください					

初日の開講時刻は12時30分です (東京安全衛生教育センター)。
 宿泊は当日からとなります。遠方のため宿泊が必要な方はご相談ください。

ご記入頂いた個人情報につきましては、当協会が責任を持って保管し、本講習の的確な実施 (連絡、運営、関係行政機関への報告、後日の問い合わせ対応等) のみに利用させていただきます。

*****切り取らないでください*****

動力プレス事業内検査者研修コース

受講票

裏面に氏名を記載のうえ、写真貼付

縦 30mm
横 24mm

この宛先に受講票・請求書等関係資料をお送りしますので、正確にご記入ください。

発送先	所在地 (住所)	〒
	勤務先名称 所属部課名	
	氏名	様

※受講回数 第 回	※申込番号 第 号	ふりがな	生年月日	年 月 日生
		受講者氏名		
※受講月日	※ ~	宿泊期間	・開講日の当日から宿泊 (最終日は宿泊できません) ・通学	
※受講確認 係員印	※第1日目	※第2日目	※第3日目	

(注意事項) ※欄は記載しないでください。

申込受付後にお返す本票を講習当日に持参し、受付に提出してください。この講習の可否の連絡があるまで、大切に保管しておいてください。

(申込書2枚目)

受講者 氏名	
-----------	--

1枚目と両面印刷にしないでください。

受講資格	
<p>該当する受講資格1～5及びイ～ハに○をつけてください。 受講資格4はカッコ内に資格名と、下線部に年数もご記入ください。</p>	
<p>1 学校教育法による大学・高等専門学校において工学に関する学科を専攻して卒業した者</p>	<p>イ 動力プレスの点検若しくは整備の業務に2年以上従事した経験を有する者</p> <p>ロ 動力プレスの設計若しくは工作の業務に5年以上従事した経験を有する者</p>
<p>2 学校教育法による高等学校・中等教育学校において工学に関する学科を専攻して卒業した者</p>	<p>イ 動力プレスの点検若しくは整備の業務に4年以上従事した経験を有する者</p> <p>ロ 動力プレスの設計若しくは工作の業務に7年以上従事した経験を有する者</p>
<p>3 上記1、2以外の者で経験のみで受講する者</p>	<p>イ 動力プレスの点検若しくは整備の業務に7年以上従事した経験を有する者</p> <p>ロ 動力プレスの設計若しくは工作の業務に10年以上従事した経験を有する者</p>
<p>4 その他厚生労働大臣が定める者()を修了した者</p>	<p>イ 動力プレスの点検若しくは整備の業務に____年以上従事した経験を有する者</p> <p>ロ 動力プレスの設計若しくは工作の業務に____年以上従事した経験を有する者</p>
<p>5 プレス機械作業主任者技能講習を修了した者</p>	<p>ハ 動力プレスの作業に10年以上従事した経験を有する者</p>
<p>業務従事期間 西暦 年 月 から 西暦 年 月 まで 上記の内従事していない期間(ある場合記入) 西暦 年 月 から 西暦 年 月 まで</p>	
<p>受講資格に係る添付書類 (該当する場合、1又は2に○をつけてください。)</p>	<p>1 卒業証明書 (卒業)</p> <p>2 修了証(写) 受講資格4、5は別紙「修了証(写)貼付台紙」に貼付 ()</p>

受講資格1～4はA欄より、受講資格5はB欄より該当する具体的な業務内容に○をつけてください。(複数可)

A欄
注) 点検若しくは整備の業務と、設計若しくは工作の業務の業務経験年数は通算できません。

左列 受講資格イの場合

点検業務の具体的な内容
(定期自主検査の補助/不定期検査/巡回機能点検/その他_____)

整備業務の具体的な内容
(修理のための分解・組立・部品交換・調整・試運転・運転検査/その他_____)

左列 受講資格ロの場合

設計業務の具体的な内容
(全体設計/部分設計/部品設計/改造設計/その他_____)

工作業務の具体的な内容
(製造・修理・改造のための部品加工・部品検査/製造のための組立・調整・試運転・運転検査/改造のための分解・組立・調整・試運転・運転検査/その他_____)

B欄 従事していた業務内容
(金属加工・製造/点検・整備/プレス機械の製造/その他_____)

事業場	動力プレスの保有台数	ポジチブクラッチプレス	台	安全プレス(安全機構を組み込んだプレス機械であって労働省の型式検定を受けたもの)	台
		フリクションクラッチプレス	台		その他
	従業員数	名	プレス作業常時使用労働者数	名	

上記のとおり相違ないことを証明いたします。

西暦 20 年 月 日

会社名・事業場名
代表者 職名
代表者 氏名



1. 業種と事業場規模と事業場の労災保険について、下の表から番号を選択して受講申込書にご記入ください。

< 業 種 >

製造業 0101 食品製造業 0102 繊維製品製造業 0103 木材・木製品製造業 0104 パルプ・木製品製造業 0105 印刷・製本業 0106 化学工業 0107 窯業・土石製品製造業 0108 鉄鋼業 0109 金属製品製造業 0110 機械器具製造業 0111 電気機械器具製造業 0112 輸送用機械器具製造業 0199 その他	鉱業 0201 土石採取業 0202 その他	港湾荷役業 0601 港湾荷役業
	建設業 0301 建築工事業 0302 土木工事業 0303 設備工事業	林業 0701 林業
		官公署 0801 官公署
		清掃業 0901 清掃業
	交通運輸業 0401 交通運輸業	ビル管理業 0902 ビル管理業
	陸上貨物運送業 0501 陸上貨物運送業	その他の業種 0999 その他

< 事業場規模 > ※企業全体ではなく、事業場についてご記入ください

①	②	③	④	⑤
300人以上	100~299人	50~99人	10~49人	9人以下

< 労災保険 >

受講者の所属事業場において、労災保険が適用されていれば「はい」に○印をご記入ください。

2. お申込みは、受講申込書に受講資格要件に応じた次の添付書類を添えてご郵送ください。

受講申込書に押印と写真(申請前6ヶ月以内に撮影した上3分身、正面、脱帽)貼付をお忘れなくお願いします。受講要件の審査がありますので、書類不備等のないように十分ご確認ください。

開講日が迫っている段階でのお申込みの場合、書類不備等があると受講できないことがありますので、お早目にお申込みください。

受 講 資 格 要 件		添付書類
労働安全衛生規則第135条の3第2項第1号イ、ロ、ハ、ニ又は第2号に該当する者		
イ	学校教育法による大学又は高等専門学校において工学に関する学科を専攻して卒業した者(大学改革支援機構・学位授与機構により学士の学位を授与された者(当該学科を専攻した者に限る)又はこれと同等以上の学力を有すると認められた者を含む)で、動力プレスの点検若しくは整備の業務に2年以上従事し、または動力プレスの設計若しくは工作の業務に5年以上従事した経験を有する者	卒業証明書(原本)
ロ	学校教育法による高等学校又は中等教育学校において工学に関する学科を専攻して卒業した者で、動力プレスの点検若しくは整備の業務に4年以上従事し、又は動力プレスの設計若しくは工作の業務に7年以上従事した経験を有するもの	
ハ	動力プレスの点検若しくは整備の業務に7年以上従事し、又は動力プレスの設計若しくは工作の業務に10年以上従事した経験を有するもの	—
ニ	プレス機械作業主任者技能講習を修了した者で、動力プレスによる作業に10年以上従事した経験を有する者	技能講習修了証(写)
ホ	その他労働大臣が定める者(労働安全衛生規則第135条の3第2項及び第151条の24第2項の規定に基づき労働大臣が定める研修及び労働大臣が定める者を定める告示 第2条)	
	(1) 職業訓練法の一部を改正する法律(昭和53年法律第40号)による改正前の職業訓練法(以下「旧訓練法」という。)第8条第1項の指導員訓練のうち、職業訓練法施行規則の一部を改正する省令(昭和53年労働省令第37号)による改正前の職業訓練法施行規則(以下「旧訓練法施行規則」という。)別表第3の訓練科の欄に掲げる金属成型科の訓練を修了した方で、動力プレスの点検若しくは整備の業務に2年以上従事し、又は動力プレスの設計若しくは工作の業務に5年以上従事した経験を有する者	卒業証明書(原本)
	(2) 旧訓練法第8条第1項の養成訓練又は能力再開発訓練のうち旧訓練法施行規則別表第2、別表第3又は別表第7の訓練科の欄に掲げる金属プレス科の訓練を修了した者で、動力プレスの点検若しくは整備の業務に4年以上従事し、又は動力プレスの設計若しくは工作の業務に7年以上従事した経験を有する者	職業訓練の修了証(写)

卒業証明書・修了証等と現在の氏名が異なる場合は、変更の事実が確認できる公的書類(戸籍抄本等)を添付してください。※個人番号(マイナンバー)が記載されていないものにしてください。

申込書送付先
〒204-0024 東京都清瀬市梅園1-4-6 東京安全衛生教育センター 受付担当 宛

3. 申込みの取消し、受講時期の延期等変更がある場合は、直ちに電話(042-491-6920)でご連絡ください。手続きについてご案内します。その後、FAXで取消し、受講時期の延期等変更の旨をお送りください。様式は問いません。

※上記受講取消しや変更手続きはお電話だけでは完了しません。FAXの受領をもって受付完了となります。

トラブル防止のため、ご面倒でもお電話とFAXの両方でご連絡くださいますようお願い申し上げます。

FAXを利用できない方は、電話連絡の際にご相談ください。

取消し又は受講延期の場合は、以下の取消料金を申し受けます。

- 開講日前営業日(注)から10日以内 … 10,450円
- 開講日当日(開講式開始前) … 受講料の30%
- 開講日当日(開講式開始後) … 受講料全額

(注)営業日…原則として、土曜・日曜・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)以外の日

4. 宿泊代は無料です。

食事代は受講料とは別に1日2,320円(朝530円、昼740円、夜1,050円、消費税込み)です。
入所受付時に食事カードをお渡ししますので、ご記入の上お申込みください。
代金は、最終日の昼までに食堂にお支払いください。(お支払いは現金のみです。)

●受講申請書の記入上の注意事項

<申込書2枚目の記入にあたって>

「受講資格」の記入について

- ・該当する学歴等の項目1、2、3、4、5のいずれかに○をつけてください。
- ・その○で囲んだ欄の右の「業務経歴」については、イまたはロ、あるいはハのいずれかに○をつけてください。
- ・受講資格1～4は、該当する具体的な業務内容に○をつけてください。(複数可)

プレス作業開始前、作業中、作業終了後の点検は、**動力プレスの点検業務には該当しません。**

次の各装置等に関する業務は、動力プレスの点検、整備、設計及び工作の業務には該当しません。

- ・金型
- ・材料送給・排出装置
- ・プレス機械又はシャアの安全装置
- ・シャア

「業務従事期間」をご記入ください。

その期間の内、受講資格にあたる業務に従事していない期間がある場合はご記入ください。

- ・業務従事年数の計算は、受講第1希望の開講日前日まで算入できます。
- ・受講資格に必要な経歴が2つ以上の事業場にわたる場合は、事業場ごとに作成し、各々の事業場の代表者の証明を受けてください。

「受講資格にかかる添付書類」の記入について

- ・受講資格1、2に該当する方のみ学校名、学部、学科をご記入ください。
この場合、卒業証明書(原本)を添付してください。
- ・受講資格4、5に該当する方は、添付書類の欄2に添付した書類に該当する項目を(例：プレス技能講習、○○○○訓練科 等)ご記入ください。
この場合、「修了証(写)貼付台紙」に修了証(写)を貼付し、代表者の職名印(個人の認印ではありません)により証明を受けてください。

卒業証明書・修了証等と現在の氏名が異なる場合は、変更の事実が確認できる公的書類(戸籍抄本等)を添付してください。※個人番号(マイナンバー)が記載されていないものにしてください。

「事業場」欄の記入について

- ・現在勤務している事業場についてご記入ください。
プレス保全課には、プレスの点検、整備の業務を専門に担当しているすべての部署を含みます。

申請書全体について、代表者の職名印(個人の認め印ではありません)により証明を受けてください。

受講資格4、5 修了証(写)貼付台紙

表面

裏面

この写しは原本と相違ないことを証明します。

西暦 20 年 月 日

会社名

代表者 役職名

代表者 氏名



注) 印鑑は個人の認め印ではなく、代表者の職名印を押してください。